

第4期 教育振興基本計画 答申（国）

○総合的な基本指針・コンセプト

★2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会の創り手の育成

- ・将来の予測が困難な時代において、未来に向けて自らが社会の創り手となり、課題解決などを通じて、持続可能な社会を維持・発展させていく
- ・社会課題の解決を、経済成長と結び付けてイノベーションにつなげる取組や、一人一人の生産性向上等による活力ある社会の実現に向けて「人への投資」が必要
- ・Society5.0で活躍する、主体性、リーダーシップ、創力、課題発見・解決力、論理的思考力、表現力、チームワークなどを備えた人材の育成

★日本社会に根差したウェルビーイング^(※)の向上

※身体的・精神的・社会的に良い状態にあること。短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念のこと

- ・多様な個人それぞれの幸せや生きがいを感じるとともに、地域や社会が幸せや豊かさを感じられるものとなるための教育の在り方
- ・幸福感、学校や地域でのつながり、利他性、協働性、自己肯定感、自己実現等が含まれ、協調的要素と獲得的要素を調和的・一体的に育む
- ・日本発の調和と協調（Balance and Harmony）に基づくウェルビーイングを発信

○5つの基本的な方針（抜粋）

①グローバル化する社会の持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成

- ・主体的に社会の形成に参画、持続的社会的発展に寄与
- ・「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善、大学教育の質保証
- ・リカレント教育を通じた高度人材育成

②誰一人取り残さず、全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進

- ・子供が抱える困難が多様化・複雑化する中で、個別最適・協働的学びの一体的充実やインクルーシブ教育システムの推進による多様な教育ニーズへの対応
- ・ICT等の活用による学び・交流機会、アクセシビリティの向上

③地域や家庭で共に学び支え合う社会の実現に向けた教育の推進

- ・持続的な地域コミュニティの基盤形成に向けて、公民館等の社会教育施設の機能強化や社会教育人材の養成と活躍機会の拡充
- ・コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進、家庭教育支援の充実による学校・家庭・地域の連携強化

④教育デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

- ・GIGAスクール構想、情報活用能力の育成、校務DXを通じた働き方改革、教師のICT活用指導力の向上等、DX人材の育成等を推進
- ・デジタルの活用と併せてリアル（対面）活動も不可欠、学習場面等に応じた最適な組合せ

⑤計画の実効性確保のための基盤整備・対話

- ・指導体制・ICT環境等の整備、学校における働き方改革の更なる推進、経済的・地理的条件によらない学びの確保
- ・PO・企業等多様な担い手との連携・協働、安全・安心で質の高い教育研究環境等の整備、児童生徒等の安全確保

○今後5年間の教育政策の目標と基本施策例（抜粋）※赤字は今回新たに加わった施策

- 確かな学力の育成、幅広い知識と教養・専門的能力・職業実践力の育成
○個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実 ○幼児教育の質の向上 ○キャリア教育・職業教育の推進
- 豊かな心の育成
○道徳教育の推進 ○いじめ等への対応、人権教育の推進 ○体験・交流活動の充実 ○読書活動の充実
○伝統や文化等に関する教育の推進 ○文化芸術による子供の豊かな心の推進
- 健やかな体の育成、スポーツを通じた豊かな心身の育成
○学校保健、学校給食・食育の充実 ○生活習慣の確立、学校体育の充実・高度化
○運動部活動改革の推進と身近な地域における子供のスポーツ環境の整備充実 ○アスリートの発掘・育成支援
- グローバル社会における人材育成
○外国語教育の充実
- イノベーションを担う人材育成
- 主体的に社会の形成に参画する態度の育成・規範意識の醸成
○子供の意見表明 ○主権者教育の推進 ○消費者教育の推進 ○持続可能な開発のための教育（ESD）の推進
○男女共同参画の推進 ○環境教育の推進
- 多様な教育ニーズへの対応と社会的包摂
○特別支援教育の推進 ○不登校児童生徒への支援の推進 ○ヤングケアラーの支援 ○子供の貧困対策
○障害者の生涯学習の推進
- 生涯学び、活躍できる環境整備
○高齢者の生涯学習の推進 ○生涯を通じた文化芸術活動の推進
- 学校・家庭・地域の連携・協働の推進による地域の教育力の向上
○コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進 ○家庭教育支援の充実
○部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行に向けた環境の一体的な整備
- 地域コミュニティの基盤を支える社会教育の推進
○社会教育施設の機能強化 ○社会人教育人材の養成・活躍機会充実
○地域課題の解決に向けた関係施設・施策との連携
- 教育DXの推進・デジタル人材の育成
○1人1台端末の活動 ○児童生徒の情報活用能力の育成 ○教師の指導力向上 ○校務DXの推進
○社会教育分野のデジタル活用推進
- 指導体制・ICT環境の整備、教育研究基盤の強化
○学校における働き方改革の更なる推進 ○教師の養成・採用・研修の一体的改革
- 経済的状況、地理的条件によらない質の高い学びの確保
○教育費負担の軽減に向けた経済的支援
- NPO・企業・地域団体等との連携・協働
○スポーツ・文化芸術団体との連携
- 安全・安心で質の高い教育研究環境の整備、児童生徒等の安全確保
○学校施設の整備 ○学校安全の推進
- 各ステークホルダーとの対話を通じた計画策定・フォローアップ